

ソウル日本人学校新築工事についての概要

新築される日本人学校は、2009年7月15日に着工し、2010年9月15日竣工、9月27日開校の予定に合わせて工事を進めております。

建設地は近年多くのオフィスビルが建設されている麻浦区上岩洞(マボク サンアンドン)DMC(デジタルメディアシティ)の一角に位置しております。

新築される日本人学校の概要は以下の通りです。

- ・敷地面積 13,532㎡
- ・建築面積 5,423㎡
- ・延床面積 15,747㎡
- ・建物概要 地下1階、地上5階、塔屋1階
- ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート構造(SRC造)

外部はカーテンウォール、テラコッタタイルを使用した外断熱工法を採用しており、カーテンウォール部分のガラスはLow-Eガラスを採用しております。

内部は、プール(地下)、幼稚園(1階)、小学校教室(2~4階)、中学校教室(4階)があり、その他技術室(1階)、音楽室(2階)、ラーニングセンター(3階、4階)、国際交流ラウンジ(3階)、被服室・調理室(5階)などがあります。また教室の屋上には屋上庭園があります。

現在の作業状況

12月末現在の進捗率は約27%です。校舎部分を4の工区に分割して工事を進めており、全工区とも躯体工事(鉄骨、型枠、鉄筋工事等)を進めております。各工区の個別の状況は下記の通りです。

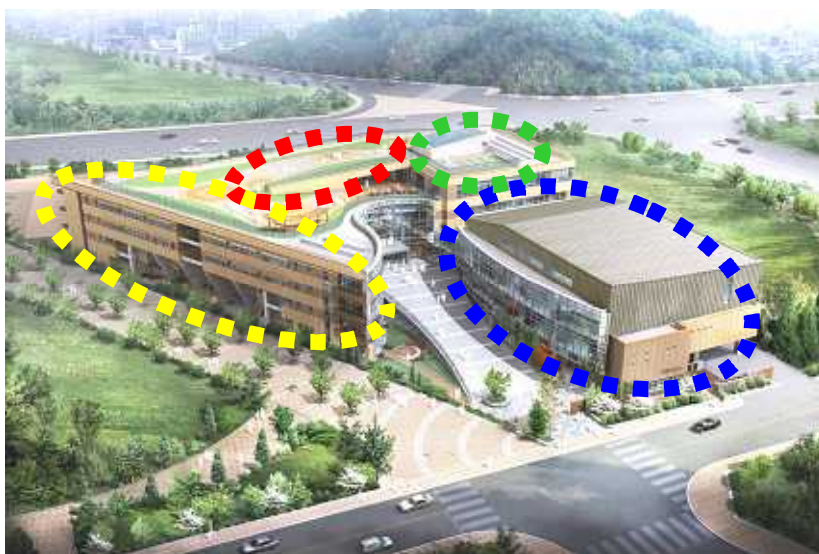
幼稚園・小学校の教室部分(A工区):1階躯体工事(2階床)施工中(鉄筋・型枠工事)

エントランス・プール部分(B工区):1階躯体工事(2階床)施工中(鉄筋・型枠工事)、
鉄骨工事はほぼ完了

職員室・中学校教室部分(C工区):1階躯体工事(2階床)施工中(鉄筋・型枠工事)

体育館部分(D工区):3階躯体工事(3階柱)施工中(鉄筋・型枠工事)

年末年始の雪の影響で体育館部分、エントランス・プール部分の工程が当初の計画より1週間ほど遅れております。ただしこの遅れは、工程全体に影響を及ぼす箇所の遅れではなく、新しい学校の開校日に影響を及ぼすことはありません。しかしながら、再度全体・詳細工程の見直・確認を行い、当初の計画に追いつくよう計画を行っております。



黄色(A工区):幼稚園・小学校教室等
赤色(B工区):エントランス・プール等
緑色(C工区):職員室中学校・ランチルーム等
青色(D工区):体育館等

日本人学校完成予想図(建物 南東)

・カーテンウォール
建物の自重および建物の荷重を直接負担しない壁(外壁)を言います。
今回の工事では主に大きなガラス部分のことを指します。

・LOW-Eガラス
LOW EMISIVITY(低反射)の略。ガラスの表面に特殊なコーティング処理をし、熱の伝達をにくくしており、可視光線を生かして赤外線、紫外線を防ぐ効果があります。

ご挨拶が遅れましたが、今回ソウル日本人学校新築工事をさせていただくことになりました。株式会社フジタと申します。
先月より来年度開校予定の日本人学校について建設状況を皆様にご報告させていただいております。
至らぬ点もあるかと思いますが、よろしくお願致します。

紙面を充実させるため、皆様のご意見、ご感想他取り上げて欲しい内容がありましたらご一報いただければと思っております。
連絡先は以下のとおりです。

E-mail : kefujimoto@fujita.co.jp
Tel. 02-306-7173
FAX : 02-306-7173
担当 : 藤本(フジモト)

発行者 株式会社フジタ ソウル支店
ソウル日本人学校作業所
ソウル特別市 麻浦区 上岩洞 A1-2
Tel. 02-306-7173
Fax.02-306-1900
URL:<http://www.fujita.co.jp/>



全体現況写真(12月30日南側より撮影)



校舎部分現況写真(12月30日南側より撮影)